

小枝が今日は、最先端の家と発表、コーナータイトルが流れた。

小枝が京都・京都市山科区にある京阪山科駅に到着。早速、駅前で買い物をする若い夫婦を見つけると子供と一緒にいる姿が一番良い時やねえと笑顔になっていた。

今回、京都・京都市山科区の「最先端の家」の情報提供してくれたのは川端組の川端寛之さん。早速、どんな家か予想する中、案内されたのは俗にいう文化住宅＝アパートの外観に小枝も「最先端？」と確認していた。今回、紹介するのは築38年、木造2階建てのアパートである。早速、入り口には共用の物干しがあり、小枝は「最先端はどこ??」と不審がる様子が伝えられた。そして部屋を見る前に見つけたのが花壇と呼べるのか小さい鉢を確認、ここでも小枝は「最先端??」とツッコミを入れ、やっと物件名「KAKINOUCHI APARTMENT」を確認した。

小枝は、KAKINOUCHI APARTMENTの空き部屋を確認する為、2階にあがると部屋の入り口は白の板で超合金っぽいと述べ「未来形で宇宙みたいやん」と感動の声をあげていた。ここの部屋だけはオーナーにこだわりで独自の部屋にしている事が説明された。早速、中を覗いた小枝は「宇宙家族ロビンソン」と意味不明な言葉を述べ、中が紹介。そこには10.5帖のワンルームで壁などは白に覆われてる様子が紹介。また、最後のオチやなどと語った小枝は、最後のオチが見えちゃうからカメラマンと入れ替わった方が良いねと、カメラマンを先に入らせる様子が伝えられた。撮影再開後、キッチンから部屋の天井の電気は幾つものライトが設置されていた。またテレビ台とクローゼットが設置されていると紹介された。

気になるオチはまだ…。

真っ白な部屋に巨大な物体！最先端の〇〇とは！？

